

ペラ オーナーズマニュアル

Pella Owner's Manual

Wood Windows and Patio Doors · Entry Door Systems



VIEWED TO BE THE BEST.®



VIEWED TO BE THE BEST.®



ペラサッシは北米で人気の高級木製サッシブランドです。

ペラではオリジナルシリーズのほかにも豊富なオプションを取り揃えています。

ガラスの間にブラインドやシェードを嵌め込んだデザイナーシリーズはペラの人気商品のひとつです。

ガラスに挟まれているため、汚れや傷の心配がいらす小さなお子様のいらっしゃるご家庭でも安心です。

スリムシェードブラインドと布製プリーツシェードの豊富なバリエーションから

お好きなものをお選びください。

また、クラシックな木製格子を加えてお望みのイメージを実現させることも可能です。



Proliner
プロライン

シンプルさを徹底的に追及したプロラインは高機能、高品質と美しさを合わせ持ちながら、お求めやすい価格を実現させたペラの主カラインです。多彩なサイズと色を取りそろえています。もちろん、お掃除に便利な傾く窓や、外側にアルミニウム・クラッド仕上げを施した木製の窓などがあります。また、Low-Eガラスを使用したプロライン製品はすべて、ENERGY STAR®の認定を受けています。これがペラのお届けする極上のベーシックなのです。

Architect
アーキテクトシリーズ

アーキテクト・シリーズのラインナップでは、古きよき時代の最も美しい窓やパティオドアのスタイルをご提供します。ペラ独自の特許技術インテグラル・ライト・テクノロジーにより、格子窓の本来の美しさと精密さだけでなく、新たに優れたエネルギー効率も実現しました。高い技術と洗練されたデザインに裏打ちされたアーキテクト・シリーズの真の素晴らしさは、お好みに応じた外側の色や格子パターンなど無限とも言えるデザインオプションによる創造の自由にあります。

Designer
デザイナーシリーズ

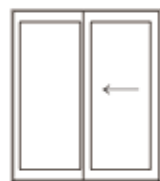
デザイナーシリーズでは、ガラスの間に巧みなアイデアを詰め込んだ窓やドアをお届けします。ペアガラスの間に窓装飾を挟み込むのでブラインド、シェード、格子を掃除する必要はもうありません。更に汚れたり傷つけたりする心配も無くなり、小さなお子様がいるご家庭でもお気軽に使用することができます。また、暮らしやインテリアの変化に併せて、ガラス間の窓装飾をお気軽に変更いただけます。



Casement and Awning Windows
Have one sash that hinges open with a crank.



Double-Hung Windows
Have two sash that slide up and down.



Sliding Patio Doors
The operable door slides open and closed — no hinges.



Hinged Patio Doors
The operable door(s) open and close.

目次

ペラのオプション 2

ペラ製品の仕上げ 4

ステイン仕上げ 5

ペイント仕上げ 6

取り外し可能な木製格子の仕上げ 6

スライディングドアの仕上げについてのご注意 7

ペラ製品の使い方 8

ケースメントとオーニング 8

ダブルハング 9

スライディングドアのロックシステム 10

フレンチドアのロックシステム 11

スクリーン 12

スリムシェードブラインド 14

プリーツシェード 14

格子 14

窓とドアのお手入れ 15

年に一度のメンテナンス 19

結露について 22

こんなときは 25

NFRCラベルについて 28

ペラ・ユニットID 28



アメリカのアルミクラッド木製窓、樹脂窓のメーカー。
アルミクラッド木製窓ではアメリカNo.1の実績を誇ります。
1925年以来、ペラは技術革新および製品改良を常に追求し続け
現在ペラが取得した製品に関する特許は100以上に及んでいます。



ペラ製品の仕上げ

ペラ製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ペラの窓やドアは正しくお手入れいただくことで、何年もトラブルなくお使いいただけます。

ほとんどのペラ製品はインテリア仕上げ（ペイントやステイン）を施さず工場出荷されます。お買い上げの窓やドアは、木の自然の美しさを引き出すようステインできますし、またお部屋の内装に合うようペイントすることも可能です。

どちらの仕上げをお選びでも、お買い上げになったペラ製品の美しさと性能を最大限引き出すため、必ず以下をお守りください。



仕上げを始める前に

設置の際に、油やコーティング剤がガラスについてしまうことがあります。これは少量のミネラルスピリットで拭き取った後、酢酸をベースにしたクリーナーを使用すると簡単に落とせます。※アンモニアをベースにしたクリーナーはお避けください。

仕上げ前に木材のクリーナーが付着しないようにしてください。木材の色が落ちることがあります。また、製品の正常な性能を保つため、工場からの振れ止め材は仕上げの際には外してください。

お買い上げの窓もしくはドアの木材表面がざらざらしていたりする場合は、軽く研磨してこれを取り除いてください。その場合ガラス面に触れないようにしながら、#180 かそれ以上の細かいサンドペーパーをご使用ください。

スチールウールは仕上がりの色を傷つけるため、使用しないでください。また、必ず仕上げ前にサンドペーパーのクズを全て取り除いてください。



仕上げ用塗料の塗布、保存、廃棄に関しては製造元の指示に従ってください。仕上げ作業に使ったウエスなどの素材は自然発火する恐れがあります。

窓・ドアの室内側を仕上げる

ダブルハングの場合、サッシのエッジをペイントやステイン等で塗装仕上げをしないでください。サッシのエッジを塗装してしまうと、サッシ枠やライナーと溶着する原因となり、スムーズに動かなくなります。

MEMO

ウエザーストリップや樹脂部分にペイント、ステイン、仕上げ剤を付着させたり、これを放置したりしないでください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。ペイント、ステイン、仕上げ剤がそれらに付着した場合、ウエスでよく吸い取り、乾かした後、残りを爪ではがし落としてください。



ペイント、ステイン、クリアコートで仕上げた窓もしくはドアは、完全に（24時間以上）乾燥するまで動かさないでください。また、ドアパネルや室内側取り外し可能なガラスパネルもつけ直ししたりしないでください。

準備

#180 かそれ以上のサンドペーパーで、木材の表面すべてを軽く磨いてください。スチールウールはご使用にならないでください。

また、ガラス面をこすらないようにしてください。その後、サンドペーパーのクズを取り除いてください。

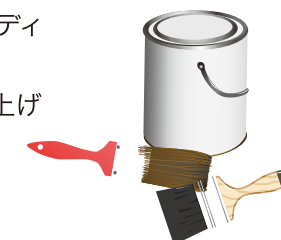
MEMO

製品の正常な性能を保つために、ウエザーストリップ、モヘアのダストパッド等、詰め物を取り外さないでください。工場ですめたものを外した場合、空気や水漏れの原因となることがあります。

ステイン仕上げ

ペラサッシにステインを塗る前に、高品質のステイン下地用の木材コンディショナーを使用することをお勧めします。ステイン下地用コンディショナーを使用するとシミやムラが発生しにくくなります。

次に高品質のステインを塗り、エクステリア用のポリウレタン仕上げ剤を三回塗布してください。



ペイント仕上げ

高品質のラテックスプライマーを一度塗布したあと、高品質の室内用つや無しラテックスペイントを二度塗布してください。ほとんどの室内用つや無しラテックスペイントは耐粘着性があるので、ペイントが溶着することがありません。正しいペイントをお使い頂かないと、ペイントが乾いた後も窓がくっついたまま開かなくなることがあります。

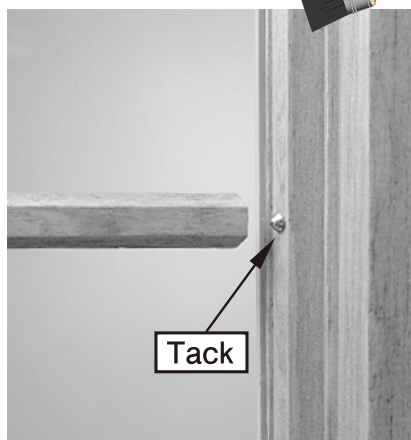
耐粘着性に優れたラテックスをお求めの際は専門店にお問い合わせください。

取り外し可能な木製格子の仕上げ

基本的に、ペラの格子は木製で無塗装仕上げの状態でお届けされます。

格子の塗装仕上げの前に、格子を取り外してください。また、格子を仕上げる前に、#180以上のサンドペーパーで軽く磨いてください。室外側はペイント、室内側はステインなどのように、室内で格子の仕上げ方を変えたい場合は、仕上げの前に格子の端を見てどちらが室内側か確認してください。形状が真鍮の鉤に向かってなだらかになっていれば室外側、長くて先が細くなっていれば室外側です。

ステインやナチュラルな仕上げにしたい場合は、窓もしくはドアの室内側の仕上げと同じ手順に従ってください。ペイント仕上げの場合は、窓もしくはドアの室内側及び室外側の仕上げに使用したのと同じ下塗り材とペイントを使用してください。



窓やドアの室外側の仕上げ

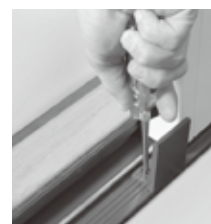
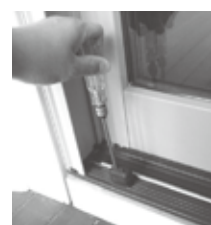
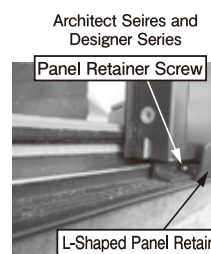
ペラのアルミクラッド製品はすべて、エンデュラクラッド焼き付け塗装仕上げです。正しいお手入れで色あせ、ひび割れ、はがれ、潮風等から製品を守ります。沿岸地域の方は、塩害防止のために必ず年4回はクラッドを真水で清掃してください。室外側クラッドについての小さなキズは、軽く磨いてタッチアップペイントで補修してください。アルミクラッド製品の場合、ご希望であれば室外側をペイントすることも出来ます。お買い上げから1年未満の製品には磨きが必要ですが、1年以上経っている場合はその必要はありません。

塗装作業を行う前に、表面は常にきれいに、また乾いた状態にしてください。(カー用品店やホームセンターなどで販売されている金属下地用製品もお使いいただけます)最後に、ブラシを使って、室外側ペイントを二度塗りしてください。長期間最良の状態を保つために、暗い色やつや無しペイントは避けてください。

スライディングドアの仕上げについて

スライディングドアを仕上げる際は、まず可動式のドアパネルをすべて取り外してください。この作業は二人で行ってください。

- 1 可動式のドアに、室内側の取り外し可能なガラスパネルがある場合は、これを取り外してください。引き戸が軽くなります。
- 2 ドアのフレームを保護するために、ハンドルを外してください。
- 3 ゴム製バンパー2つを取り外してください。(これはドアのモデルによって異なります。バンパーは写真と異なることがあります) ※上枠と下枠に1つずつあります。
- 4 ドアを完全に押し開いてください。
- 5 留め金を止めているネジを取り外してから留め金を取り外してください。
- 6 ドアを半分閉め、補助者と協力し外側からゆっくりとドアパネルを持ち上げ、ドアの下側を手前に向けながらドアの上部を下げてレールから外してください。
- 7 ドアをつけなおす前にペイント又はニス完全に乾いていることを確認してください。
- 8 上記の手順を逆にいき、ドアパネルをはめ込んでください。



ペラ製品の使い方

ケースメント&オーニング

ペラのケースメントやオーニングの特徴として、使いやすいロックシステムがあります。操作性の良い場所に取り付けられたロックレバーを操作するだけで大きな窓の2ヶ所のロックを同時に開閉できます。

窓を開ける場合はロックレバーを持ち上げてロックを解除し、オペレーターハンドルを回します。必ず窓を開ける前にロックを解除してください。ロックを解除しないで操作すると、メカニズムが破損する恐れがあります。

窓を閉めるときは、上記の手順を逆に行ってください。また、窓が閉まっている時は必ずサッシのロックをかけてください。窓が確実に閉まっていることが確認出来ますし、サッシの破損を防ぐことにもなります。

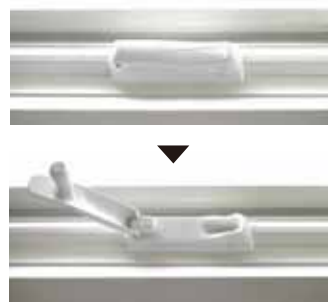
オーニングはケースメントを横に倒したような構造をしています。オーニングは構造体にかかる負担を少なくする為、45度以上の角度で開かないよう設計されています。

ケースメントやオーニングのオペレーターハンドルとロックレバーにはホワイトやゴールド、オイル磨きブロンズなどカラーのバリエーションも豊富です。また、ペラではクラシックハンドルなどのオプションのラインナップしていますので、ご希望の方はペラ販売店までご連絡ください。



■ シュアロック・ユニゾンロックシステム

ペラ特許のSureLock®シュアロックシステムは、サッシをウェザーストリッピングに密着させ、ペラ特有のユニゾン・ロックシステムは①上と②下の錠を③手の届くところにある1箇所の手柄で同時に締める機能です。優れたロックシステムが高い気密性・遮音性を確保します。



ダブルハング

アーキテクトシリーズ&デザイナーシリーズ ダブルハング

窓を開けるにはロウワーサッシの上辺に設置されたロックを開けてください。幅の広いタイプにはダブルロック仕様になる場合があります。

フルサイズ網戸がある場合や網戸がない場合はアッパーもしくはロウワー又は両方のサッシが開けられます。(ハーフサイズ網戸の場合、ロウワーサッシのみが開閉可能です)

部屋の換気をよりよくする為、アッパーとロウワーのサッシを少しずつ開けておくことをお勧めします。

室外側のサッシを掃除する場合はサッシを室内側に傾けてください。

窓を閉めるには、アッパーとロウワーのサッシを滑らして元の位置に戻し、ロックをかけます。ロックのかみ合わせは自動的に調整されるうえ、サッシをセンタリングすることで密封性が高い状態になります。



Sash Locks



注意

窓のロックをかけていない時は、サッシは固定されていません。圧力がかかると揺れたり傾いたりしますのでご注意ください。

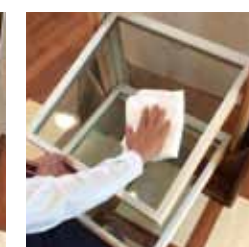
プロライン ダブルハング

窓を開けるには、ロウワーサッシの上辺に設置されたロックを開けてください。幅の広いタイプにはダブルロック仕様になる場合があります。

ご希望の位置まで窓を開けてください。アッパーもしくはロウワー、または両方のサッシが開けられます。部屋の換気をよりよくする為、アッパーとロウワーのサッシを少しずつ開けておくことをお勧めします。

室外側のサッシを掃除する場合はサッシを室内側に傾けてください。

(16 ページ参照)



デザイナーシリーズ・アーキテクトシリーズ スライディングドアロックシステム

サムターンはドアハンドルの内側にあります。ドアロックをかけるには、ドアが開いた状態でサムターンを縦にしてドアを閉めてください。

これでロックされます。サムターンを反対側へ回すと、ロックが解除されます。



プロライン スライディングドアロックシステム

サムターンはドアハンドルの内側にあります。ロックをかけるには、まずドアを完全に閉めてください。サムターンを縦にしてロックします。サムターンを反対側へ回すと、ロックが解除されます。



スライディングドア フットボルトロック

フットボルトロックは、2段階のロックシステムで、80mm 程度ドアを開けてロックすることも出来ますし、ドアが完全に閉まっているときにはより高い安全性を実現します。

ロックするには、ロックハンドルをスライディングドアの端のほうに動かしてください。ロックハンドルを中央に動かすとロックが解除されます。

プロラインではフットボルトロックはオプションとなります。

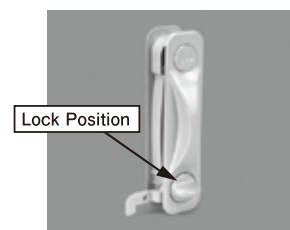
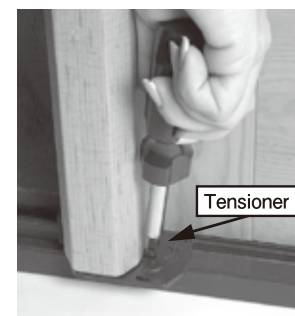
スライディングドア用網戸

スライディングドア用網戸は上吊式のため、レールにゴミなどがたまりません。そのため、何年間も快適にお使い頂けます。

デザイナーシリーズの網戸にはバネが内蔵されており、一旦閉まり始めると自動的に閉まります。お求めの網戸が自動的に閉まらないときは、バネが上部に取り付けられているかご確認ください。

自動的に網戸が閉まらないようにするためには、網戸をカチッと音がするまで完全に開けます。そうすると網戸が開いたままの状態になります。

網戸を取り外したい時は、網戸の上部にある二つのプラスネジを外してください。網戸の上部を引き戸の反対方向に傾けます。次に網戸を持ち上げ、下枠のレールから外します。



デザイナーシリーズ
アーキテクトシリーズ



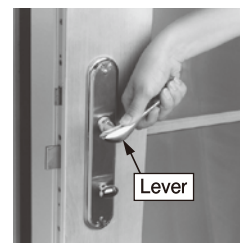
プロライン

デザイナーシリーズとアーキテクトシリーズのスライディングドア用網戸をロックするには、レバーをまわしロックをかけてください。

レバーを戻すことによりロックが解除されます。

プロラインのスライディングドア用網戸の場合、下がロック、上が解錠です。

テラスドアのロックシステム



テラスドアには上部、中央、下部でロックする3ポイントロックシステムにサムロックとキーロックがついています。ロックを解除するには、サムロックを回すか鍵を使ってください。ハンドルを下に押しとドアが開きます。

3ポイントロックをかけるには、ドアを閉めてハンドルを上を上げてください。

外から開けられないようにするためには、外側のキーロックを回すか、内側のサムロックを回してください。ドアが施錠されていることをご確認ください。

ロールスクリーン

ロールスクリーンはオプションで、使用しないときは巻き上げて収納出来ます。網戸が要らないときは視界を防ぎません。

この網戸はバネ構造を採用しているため、手を離すと上まで勢いよく巻き上がるのでご注意ください。

網戸を下げるには操作バーの両端をつかんで均等にゆっくりと引き下げてください。次に、操作バーを下枠にしっかりと押し付けて、巻き戻らないようにロックします。

網戸を上げたいときは、両手で操作バーを持ち、ロックを解除してから上まで持ち上げてください。

スクリーンの布がガイドから外れてしまった場合、外側に向けてスクリーンの布を押し、操作バーを上まで持ち上げてから網戸を下げてください。これで元の位置に戻ります。



ダブルハング フルサイズ網戸

フルサイズ網戸を取り外す際はまず、ロウワーサッシを完全に上げてください。

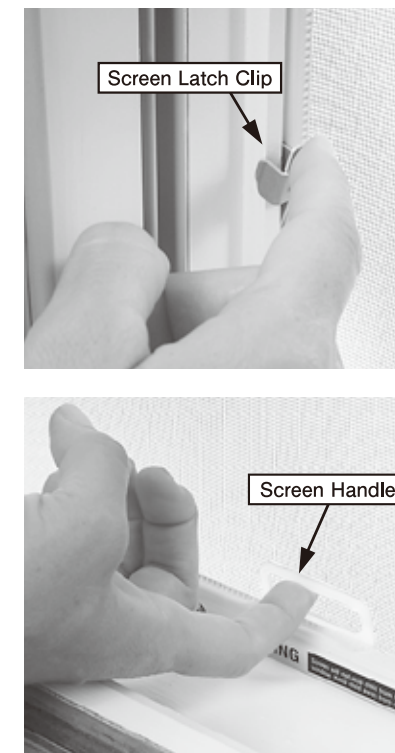
片手で網戸のハンドルをつかみ、フレームの溝から4つの網戸クリップを回し、外します。網戸のハンドルをそのままつかみながらゆっくりと網戸を窓のフレームの反対方向に押し、窓フレームの上辺から外れるまで網戸を下に引いてください。

網戸を設置する際は、アッパーサッシを10cmほど下げ、ロウワーサッシをアッパーサッシと同じ位置まで持ち上げてください。

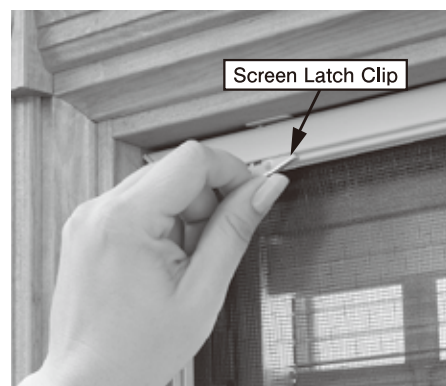
両手で網戸を開けた窓からゆっくりと建物の外に出し、網戸のハンドルを室内側に向け、下にある状態にします。

網戸の上辺にあるつまみを窓の一番上にある、垂直に出ているフレームの支柱にかけます。網戸のハンドルを片手でつかみながら、網戸を持ち上げて設置します。

4つのクリップをスクリーンストライクにはめ込み網戸を固定してください。



フラット網戸



フラット網戸を設置するには、フックを網戸中央に向けて収納してください。

次に網戸を窓枠にはめ込みます。フックを外側に押し出し、スクリーンストライク（フック受け）にフックの爪部分をはめ込みます。

木部にキズをつけないようにするため、網戸の設置や取り外しの際は、フックが溝にあり完全に枠内にあることを確認してください。

※スクリーンストライク（フック受け）は塗装しないでください。



MEMO

ペラのダブルハングは障子を室内側にチルトすることができるため、網戸を取り外すことなく、ガラスの外側を掃除することが可能です。



スリムシェードブラインド

ペラのオプションである、スリムシェードブラインドはブライバシーと採光をお客様自身でコントロール出来ます。

スリムシェードブラインドには2種類あり、傾けて採光とブライバシーをコントロールできる角度調整のみの固定タイプと、傾けて採光とブライバシーをコントロール出来るうえ、引き上げてクリアな景色をお楽しみいただける上下開閉可能なタイプです。

角度調整のみのスリムシェードブラインドは右下にある操作ハンドルで角度が変更されます。お好みの採光や、ブライバシーが得られるよう調整してみてください。



ブリーツシェード

ブリーツシェードを開閉するには、お好みの位置にシェードが届くまで操作ハンドルを移動してください。

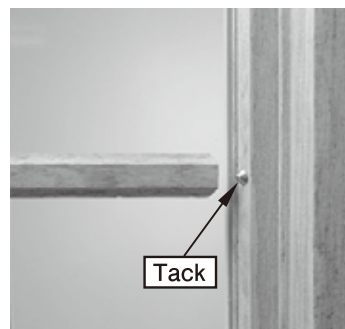
シェードの張りを保つため少なくとも週に一度は完全に開いた状態で数時間程、置いてください。

MEMO

デザイナーシリーズ・スリムシェードブラインドやブリーツシェードは室内側のガラスパネル内に設置されています。ガラスパネルのロックは、パネル縦枠にあるラッチを上下にずらすことにより、解除されます。はめ込む場合は手で少し強く押し込むことによりロックされます。



木製格子



格子の端をつかんで「カチッ」という音がして外れるまでゆっくり引いてください。以下同じ手順で繰り返してください。

格子を再度取り付けるときは、クリップを鋸の上に合わせて、「カチッ」とはめ込まれるまで格子の先端をひとつずつゆっくり押し込んでください。

窓とドアのメンテナンス

ガラスのお手入れ

室内側のガラスまたはガラスパネルの両面を洗う際には、酢酸をベースにしたクリーニング液（酢：水=1：9の溶液をご自宅で作ることも出来ます）と、柔らかいタオル（紙や布切れも可）をご使用ください。クリーニング液は多めにご使用ください。

清掃の後にすじが残ってしまった場合には、真水ですすいでください。アンモニアもしくはアルコールをベースにしたガラスクリーナーはご使用にならないでください。すじが残ったり、膜ができて湿気やほこりを引きつけてしまいます。

ご購入の窓やドアのガラスパネルが室内側で取り外し可能でしたら、取り外し、内部の汚れも落としてください。ガラスパネルの大きさもしくは位置によっては、一人では作業できない場合があります。

取り外し可能なパネルにシェードやブラインドがついている場合は、全開にしてコードを固定し、パネルを取り外しやすくしてください。

室外側のガラス表面を清掃するには、酢酸をベースにした溶液とスクイジーをお使いください。

丁寧に清掃してもすじが残る場合は、ガラスを真水ですすいでください。ガラスについた油や密封剤は、ミネラルスピリットを少量使い、その後酢酸ベースのクリーニング液を使えば取り除けます。

頑固な汚れの清掃



頑固な汚れをカッターなどで削り落としたりすることはしないでください。ガラスに傷が残ってしまったたり、キズが原因でガラスが破損する恐れがあります。



ダブルハングの室外側ガラスの清掃

アーキテクトシリーズ&デザイナーシリーズ

- 1 網戸がある場合は取り外して作業を始めてください。次にロックを解除し、ロウワーサッシを数センチ持ち上げサッシリリースを解除し、サッシ上部を引いて室内側に倒してください。
- 2 アッパーサッシを数センチ下げ、ロウワーサッシと同様に室内側に倒します。
- 3 アッパーサッシの室外側ガラス面を清掃し、完了したら回転させて元の位置に戻します。
- 4 ロウワーサッシの室外側ガラス面を清掃し元の位置に戻します。
- 5 必要な場合は網戸をはめ直すか、固定し直してください。



プロライン

- 1 ロウワーサッシのロックを解除し、少しだけ持ち上げてください。ロウワーサッシの縦枠を押し、上部の角を引いてサッシを室内側に傾けます。もう一方も同様にしてください。(室外側ガラス清掃の場合、網戸を外す必要はありません)
- 2 ゆっくりとサッシの下枠に当たるまで倒します。
- 3 簡単・安全にサッシの上部に手が届く位置にまでアッパーサッシを引き下げます。



- 4 片手をアッパーサッシの上部にかけて縦枠を押し、サッシを室内側へ倒します。ゆっくりとアッパーサッシを下げ、ロウワーサッシの上に重ねます。
- 5 アッパーサッシの室外側ガラスを清掃し、持ち上げて、元の位置へ押し戻します。
- 6 ロウワーサッシの室外側ガラス清掃し、持ち上げて元の位置へ押し戻します。

室外側アルミクラッドの清掃

アルミクラッドの表面を清掃する場合は、中性洗剤をお使いください。研磨剤入りのクリーナーやクリーニングパッドは使用しないでください。

アルミクラッドが曇ってきた場合は、市販の自動車用洗剤とカーワックスで輝きを取り戻せます。沿岸地域にお住まいの場合、少なくとも3ヶ月に一度は真水でアルミクラッドと金物部分を清掃してください。

ロールスクリーン網戸の清掃

ロールスクリーン網戸は下げた状態で清掃してください。通常のほこりや汚れには、ブラシを掃除機につけてお使いください。

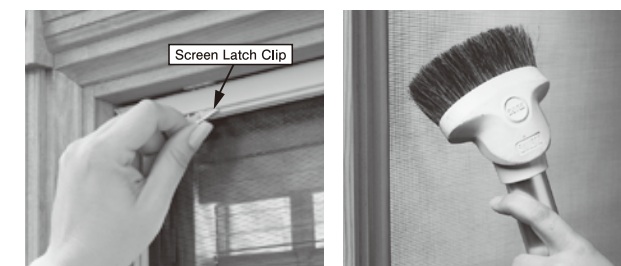
キッチンなどでよく見られる油汚れには、熱いお湯と低刺激な洗剤をお使いください。網戸を清掃した場合、完全に乾いてから巻き上げてください。

フラット網戸を清掃するには、網戸を外して洗剤と水で洗うか、掃除機付属の柔らかいブラシを付けてご使用ください。



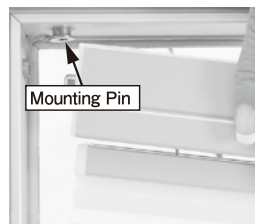
フラット網戸の清掃

フラット網戸を清掃するには、網戸を外して洗剤と水で洗うか、掃除機付属の柔らかいブラシを付けてご使用ください。



上下開閉可能なタイプのスリムシェードブラインドの清掃

ブラインドを清掃したい場合、室内側の開閉可能なガラスパネルを開け、シェードが下りていることを確認してください。ほこりを取り除くには、柔らかいブラシを付けた掃除機を使います。汚れ、指紋などは濡らした布で取り除けます。



プリーツシェードの清掃

シェードがほこりっぽくなっていたら掃除機に柔らかいブラシを付けて清掃してください。汚れ、指紋などは濡らした布で取り除けます。アンモニアタイプの洗剤は繊維が傷みますので絶対に使用しないでください。

糸がほつれたら、余分なところを切り落とし、ほつれ止めボンドで固めてください。

真鍮金具の清掃とお手入れ

ペラに使われている真鍮金具は変色防止のため、透明なコーティングを施しています。

しかし、日常的に使用している中で、鍵や指輪等でキズをつけてしまったり、手に付けたローション、潮風などにより酸化(または変色)がおこり、コーティング効果が低下する場合があります。

しかし、酸化や変色は金具の動きに影響することはありませんので、次の方法で簡単に補修することができます。

- 1 窓もしくはドアの仕上げに影響が出ないよう、金具を窓、ドアから取り外してください。
- 2 通気性の良いところに新聞紙を敷き、その上に金具を置いてください。メーカーに指示に従ってラッカー落としを使い、金具を研磨しコーティングを落としてください。
- 3 コーティングがはがれてきたら、スチールウールを使って金具を磨きます。
- 4 中性洗剤でラッカー落としを流し落とします。
- 5 カッターなどは使用しないでください。



年に一度のメンテナンス

定期的なメンテナンスは窓やドアの寿命を延ばします。

屋外部分のメンテナンス

少なくとも年に一度は、サッシ室外側のコーキングをチェックしてください。コーキングは、サッシ枠と外壁との間に耐水性の保護膜を作ります。コーキングが常によい状態であることが非常に重要です。

特に障子外側のアルミとガラスの取り付け部分のコーキングは重要ですのでチェックを忘れないようにしてください。

窓のコーナーや連窓の継ぎ手部分も重要です。コーキングにはひび割れや、欠けなどがあってはなりません。サッシ本体や建物本体への欠損を早める原因となる場合があります。不適切、不十分なメンテナンスに起因する劣化は保証対象とはなりませんので、予めご了承ください。

同時に室外側ペイントの腐食、はがれ、ひび割れもチェックしてください。室外側の表面に何らかの劣化が見られた場合は、より甚大な欠損を未然に防ぐ為になるべく早く、問題の部分を補修してください。

沿岸地域では

沿岸地域はさまざまな製品にとって苛酷な環境です。

そのため、沿岸地域で使われる全ての製品は頻繁なチェックとメンテナンスが必要になりますし、寿命が短くなる可能性が高くなります。窓やドアもこの点では他の製品と全く同じです。

しかし、定期的なメンテナンスで、潮風がペラ製品に与える影響を押さえることができます。定期的なメンテナンスとは室外側のアルミクラッドと金具を真水ですすぎ、必要な場合は蓄積した汚れをこすり落とすことです。メンテナンスの頻度は地域の気候や窓とドアの方向にもよりますが、少なくとも3ヶ月に一度は行ってください。

塩による劣化が見られた場合は、より頻繁に清掃をしてください。アルミクラッドの仕上げに多少の問題が発生した場合は、サンドペーパーをかけてタッチアップペイント等で補修してください。

室内部分のメンテナンス

年に一度はお求めの窓やドアの仕上げ状態をチェックし、仕上げが良好な状態にあることを確認してください。太陽の紫外線は、ペイントやステイン仕上げを劣化させ、保護機能を低下させる恐れがあります。

ケーシング&オーニング

窓の開閉をスムーズに保つため、時々ブラシで窓のレールを清掃してください。

障子部分が吸着するのを防ぐため、ウエザーストリップに市販のシリコンスプレーを薄く塗ってください。

窓のクランクはクランクの下にある固定ネジを緩めることで取り外せます。

普段は固定ネジは緩みがないようにしてください。ネジが緩んでいる状態で窓の開閉を行うとクランクとビスが干渉し破損します。



ダブルハング

窓がスムーズに動くように、フレームの側面にあるライナーをきれいに保ち、市販のシリコンスプレーを薄く塗り潤滑させてください。

シリコンスプレー 潤滑・離型剤

金属、ゴム、プラスチック、木、紙などさまざまな素材に使えるシリコン系潤滑・離型剤

- ・素材表面に耐熱性にすぐれたシリコン被膜を形成し、滑りをよくします。
- ・無溶剤タイプなので、金属のほか、ゴム、プラスチック、木、紙などにも使用できます。
- ・潤滑だけでなく、離型、ツヤ出し、防水効果もあります。
- ・あらかじめスプレーしておく、迷惑なシールやチラシが簡単にはがせます。
- ・有機規制外商品

<用途>

- ・自動車やオートバイ、自転車、機械・工具類、建具、家具類、ファスナーなどの潤滑、ツヤ出し、防水。
- ・金型の離型、シール類の接着防止。

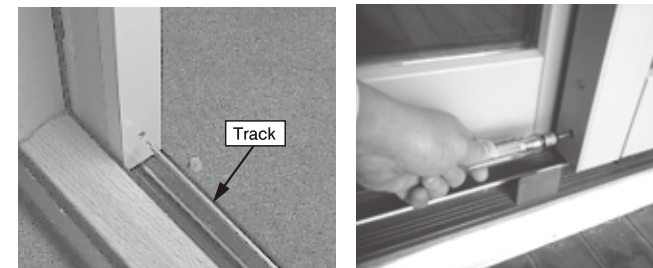
<容量> 420ml



スライディングドア

ドアのレールは常にほこりが少ない状態に保ってください。

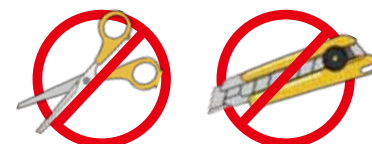
ほこりはドアの動きを妨げる恐れがあります。必要であれば、ドア下のローラーを調整することもできます。



スライディングドア用スクリーン

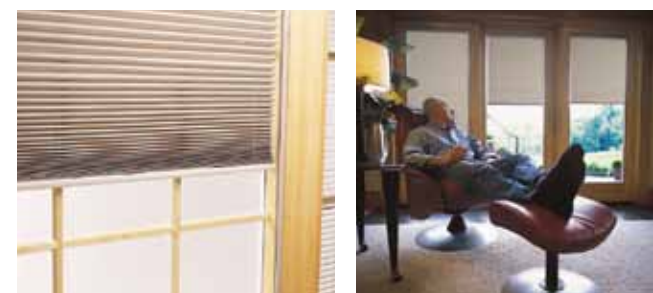
スクリーンドアのレールは常にほこりが少ない状態に保ってください。網戸のローラーは、必要に応じて調整できます。

網戸が汚れた場合は、掃除機に柔らかいブラシをつけてきれいに清掃してください。



ブリーツシェード(デザイナーシリーズ)

シェードの張りを保つため、少なくとも週に一度は完全に開いた状態で数時間程、置いてください。



MEMO

デザイナーシリーズ・スリムシェードブラインドやブリーツシェードは室内側のガラスパネル内に設置されています。ガラスパネルのロックは、パネル縦枠にあるラッチを上下にずらすことにより、解除されます。はめ込む場合は手で少し強く押し込むことによりロックされます。



結露防止対策

結露とは

結露とは霧や湿気が窓もしくはドアに水滴として現れるもので、通常、室内側のガラスの表面に現れます。

これは家のオーナーにとっては一般的な悩みですが、その原因は誤解されています。多くの方は窓やドアが原因で結露が発生するとお考えですが、そうではありません。結露は室内の相対湿度（空気中の湿気の量）が高すぎるのが原因で起こる現象です。建物に大きなダメージを与え、住まわれる方の健康を害する原因にもなります。

結露とよく似ている現象は朝露です。湿度が高い夏の日、太陽が落ちると温かい湿った空気が夜になって冷やされた草と触れ合います。草の周りにはある冷たい空気は、温かい空気ほど湿気を保てないため、余計な湿気が草の上に留まります。

この露は草自体から生じたものではありません。空気中に余分な湿気があることを示しています。

結露の原因

空気中の湿気は、空気の露点温度より温度の低いところなら、何処にでも集まります。家の中の湿度が高すぎるとき、結露はまず一番冷たいところに生じます。大抵の場合、それは窓やドアのガラスでしょう。

結露ができることを、窓やドアのせいにはいけません。ガラスに大量の結露を生じさせるほど室内の湿度が高い場合、他の隠れた部分にも結露が生じている可能性が十分あります。

古い家と新しい家の結露の違い

結露は多くの高気密・高断熱の住宅で起こる可能性を秘めています。完成後、初めての冬を迎える住宅も、結露が発生する場合があります。それは、完成までに含まれた数百リットルの水分を放出しなければならないからです。

これによって起こる湿気は2度目の冬までにはほとんど無くなります。古い家では通常、隙間のある窓やドアから湿気が逃げていくため、結露が起こりにくいです。古い家には防湿層がないものが多いので湿気は壁を通して逃げることも可能です。

これらの理由で、古い家は家の中の湿度を高くするのが難しくなりますし、加えて温かい湿った空気は古くて熱効率が悪い窓やドアやその隙間から入ってくる冷たくて乾いた空気に変わります。冷たい空気は温かい空気より湿気を保てないため、この空気の循環により室内の相対湿度が低く保たれるのです。

湿気は何処から来るのか？

目に見えないだけで、全ての空気には湿気があります。家の中の湿気にはさまざまな原因があります。

人やペットの呼吸や発汗、料理、食洗器、シャワー、洗濯機、ドライヤーなどはすべて空気中に湿気を増やす原因となります。

他の原因としては、加湿器、新しい建築建材、購入された家具などが挙げられます。

最高湿度はどれくらいが適切か？

以下の情報はミネソタ大学研究所で行われた、約20°Cにおけるの工学研究に基づいています。結露を防ぎたいならば、外気の温度に合わせて室内の相対湿度も下げなければならない点にご注意ください。

| 湿度の最高推薦範囲 | |
|----------------|---------|
| 外気温 | 室内の相対湿度 |
| -29°C 以下 | 15% 以下 |
| -29°C から -23°C | 20% 以下 |
| -23°C から -18°C | 25% 以下 |
| -18°C から -12°C | 30% 以下 |
| -12°C から -7°C | 35% 以下 |
| - 7°C から +4°C | 40% 以下 |

なぜ家の湿度を適正な範囲に保つことが重要なのか？

理由はいくつかあります。一つ目は快適性です。医師によると、室内の湿度が25%まで落ちると鼻や肌の乾きが現われ始めるそうです。しかし、室内の湿度の許容範囲表は、外気温が-18°C未満の時は、湿度を25%未満にするよう示しています。つまり気温が非常に低い間は、一時的に乾燥状態に耐えるか、窓に結露が発生するのを許すかの選択をしなければなりません。

室内の湿度を適正範囲に保つべき二つ目の理由は、健康のためです。医師などの専門家によれば、空気が乾燥すればするほど人は呼吸性疾患にかかりやすくなるそうです。また、左の表に示された湿度範囲は通常、健康を保つのに適切ともいわれています。

最後に、家の寿命に対しても湿度は必要不可欠です。乾燥しすぎている空気は建材や家具を乾燥させ、ひび割れの原因になります。継ぎ手やビスは縮み、変形し、塗装仕上げや塗り壁はひび割れます。

湿度が高すぎるのも危険です。窓の結露は窓の下枠やケーシングにダメージを与えかねません。室内の余分な湿気は塗装のはがれ、断熱材の劣化、壁や天井に湿気のシミが現れる原因となります。

室内の相対湿度を下げるには？

- 湿気を発生させる加湿器はこまめに調整しましょう。
- 天井裏や納戸、収納など通気性を良くしましょう。
- いつもより頻繁に台所、ユニットバス、洗面所など換気扇を回しましょう。
- 換気システムをご使用の場合、新鮮な空気の吸入口と熱交換システムを設置し、きちんと家の換気をしましょう。
- 室内に暖炉などの薪を保管しないでください。
- 毎日数分間、換気をしましょう。
- エネルギー効率の高い窓を設置しましょう。

窓の外側の結露は？

屋外側の結露は心配いりません。

窓のエネルギー効率が高いほど外側に結露ができやすくなります。例えば、低放射コートが働き、熱を反射して家に戻していることを示しています。

外側の結露を少なくする唯一の方法は、ガラスの表面温度を空気の露点より上げることです。室内の温度を上げてみたりカーテンやブラインドを開放しても良いですが外側の結露は完全には取り除けないかもしれません。



こんなときは

ガラスの破損

ガラスが破損した場合はペラ販売店にご相談ください。安全性と最高の機能を保証するためにも、ガラスのお取替えはプロにお任せください。

強化ガラスは通常のガラスより大きな衝撃に耐えられますが、傷には非常に脆い構造になっています。ガラスに傷がつくと短期間で割れてしまう恐れがあります。

強化ガラスが割れると小さな丸い破片になります。強化ガラスが割れた場合は新しい強化ガラスと取り替えなければなりません。

ケースメント&オーニング

サッシが開かない

サッシのロックレバーが完全に開いていることを確認してください。クランクを少し回し、ロック付近のサッシを軽く押すとサッシが開きます。窓を開け、ウェザーストリップの表面をチェックしてください。吸着を防ぐためにワックスかシリコンスプレーを薄く塗ることをお勧めします。

サッシがスムーズに開かない

サッシのガイドが汚れていないかチェックしてください。レールにゴミやほこりがたまっているとうまく動かないことがあります。その時は、中性洗剤かブラシで清掃してください。市販のシリコンスプレーを塗ることも効果的です。

サッシがこすれる(フレームに干渉する)ときは、反っている証拠です。ペラ販売店にご相談ください。



オペレータークランクが外れた

クランクハンドルの下に固定ビスがありますので、これをきつく締めてください。



ロックハンドルが取れた

ロックハンドルは取り外せるようになっています。ロックがかかっている状態で開いた部分に押し戻してください。「パチン」という音がして戻ります。

ダブルハング

サッシの開け閉めがしにくい

サッシは樹脂製の縦枠ライナーの溝の上を滑ります。時間が経つとゴミやほこりがライナーにつきサッシの開け閉めがしにくくなります。ライナーを清掃し、シリコンスプレーなどを薄く塗ることでサッシの可動がスムーズになります。

ダブルハングは室内側にチルトすることができるので清掃が簡単です。清掃後、正確に位置を合わせなかった場合、開閉がしにくくなる場合があります。

スライディングドアのハンドル（デザイナーシリーズ&プロライン）

ドアのロックがかかりにくい

ロックの受け金物の位置は調整できます。カバーを外し、受け金物にある5つのビスを緩め正しい位置にずらしてください（パネルの端にある長方形の穴でビスと合う位置）。ビスを再度緩め、カバーをはめ直してください。

ドアがスムーズに動かない

いくつかの原因が考えられます。

ドアのレールにたまったほこりが原因になっている場合があります。その場合はレールをブラシなどで清掃してください。

それでも改善しない場合は、ローラーを調整してドアをレールから持ち上げる必要がある場合もあります。引き手の端がドアのフレームの側面に平行になるようにローラーを上下させて調整してください。調整穴は引き戸の両側下部にあります。キャップを外し、柄の長いプラスドライバーを使ってローラーを調整してください。調整ネジを時計回りに回すとドアの端が持ち上がり、反時計回りに回すと下がります。プラスチックのキャップを付け直してください。

ドアを調整した場合、受け金物の調整も必要になることがあります。上記、「ドアのロックがかかりにくい」の項目をご参照ください。

スライディングドア用網戸

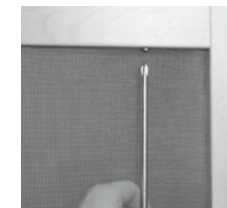
網戸がスムーズに動かない

網戸はレールの上をスムーズに動きます。必要ならばワックス、もしくはドライタイプのシリコンスプレーを薄く塗ってください。オイルタイプの潤滑剤は使用しないでください。ほこりや汚れが集まり、徐々に網戸が動きにくくなります。

網戸のローラーは、網戸上部にあるネジを回して調整できます。網戸の下がきつい場合、調整ネジを時計回りに回して網戸を上げてください。網戸の上部がきつい場合は、調整ネジを反時計回りに回して網戸を下げます。網戸の端がフレームの縦枠とそろるように網戸を水平にしてください。

スライディングドア用網戸（デザイナーシリーズ）

網戸上部のバネが外れている場合、自動的に閉まりません。バネの張り具合は2つのフックの一方にバネをつけて調整してください。網戸はレールの上をスムーズに動くはずですが、必要ならば、ワックスもしくはドライタイプのシリコンスプレーを薄く塗ってください。網戸のローラーは、網戸上部にあるネジを回すことで調整できます。



MEMO

シリコンスプレーはお近くのホームセンターで購入出来ます。ペラのメンテナンス以外でもご家庭の建具や家具などのメンテナンスに重宝します。

シリコンスプレー 潤滑・離型剤

- ・素材表面に耐熱性にすぐれたシリコン被膜を形成し、滑りをよくします。
- ・無溶剤タイプなので、金属のほか、ゴム、プラスチック、木、紙などにも使用できます。
- ・潤滑だけでなく、離型、ツヤ出し、防水効果もあります。
- ・あらかじめスプレーしておく、迷惑なシールやチラシが簡単にはがせます。
- ・有機規制外商品

<用途>

- 自動車やオートバイ、自転車、機械・工具類、建具、家具類、ファスナーなどの潤滑、ツヤ出し、防水。
- 金型の離型、シール類の接着防止。

<容量> 420ml



フレンチドア

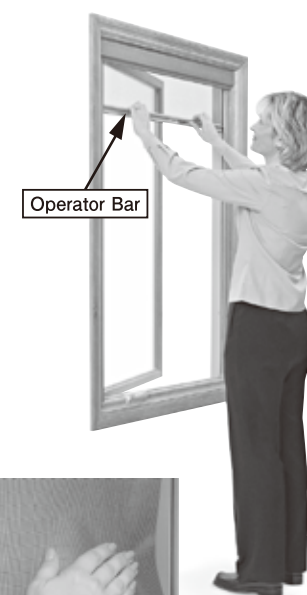
ペラのフレンチドア、扉の調整はプロに依頼してください。調整が必要な場合はペラ販売店までご連絡ください。

ロールスクリーン網戸の清掃

ロールスクリーン網戸はショックを和らげるためガイドから自動的に外れるように設計されています。網戸のネットがガイドから外れた場合は、ネットを室外へ押し水平にするために易しく3~4回上下させてください。これではまらないときは、窓を閉めてください。引き棒を外し、下枠のすぐ上で止めます。網戸のネットを押し両方のガイドから完全に外します。このとき、一部ではなく全体を外してください。

エンドキャップの後ろにネットがあることを確認してください。ネットをはめ直すため、引き棒を所定の位置まで上げます。網戸を優しく3~4回動かし、水平にしてください。

網戸のガイドから引き棒が外れた場合は、網戸を300mmから500mm下げ、ガイドの間にある引き棒を傾けてください。それぞれのガイドに、端を片方ずつはめていきます。網戸のはめなおし方については上記をご参照ください。



NFRC ラベルについて

全米採光用サッシ格付け委員会（NFRC）のラベルは、あらゆる種類あるいはブランドの窓やドアについて、独立機関が一定の基準に基づいて評価したことを証明するものです。

各メーカーが様々なテスト基準を用いて自社製品をテストするシステムとは異なり、全米採光用サッシ格付け委員会（NFRC）のラベルがあれば、各メーカーの製品を直接比較することができます。

エネルギー効率は窓に要求される重要な品質の1つにすぎないことを忘れてはいけません。

NFRC には1つの目的があります。

あらゆるブランドの窓やドアのエネルギー効率を均一に測定する方法を確立し、それを向上させることです。

この委員会には、住宅または建設会社、デザイナー、メーカー、消費者団体、政府機関担当者など数多くのスペシャリストが参加しています。



DPSO
Complies with HUD UM 111 (Pella, IA)



サービスがスムーズに ペラ・ユニットID

お求めの製品にサービスやメンテナンスが必要になった場合の手配を軽減するため、すべてのペラの窓とドアには、室内側の左下に ID 番号が入れられています。

このペラ・ユニット ID で、いつ、何処で製品が製作されたかなど様々なことがわかるようになっています。

例えば、野球ボールが窓を割ったとしても、この ID 番号によって必要なガラスのサイズやタイプ、お取替えを簡単にするその他の情報がすぐわかるようになっています。



MEMO

MEMO

MEMO